

慶應義塾大学商学部・北京大学ビジネススクール (Guanghua School of Management) ダブルディグリー・プログラム

2023 年 8 月派遣生の募集

慶應義塾大学商学部は北京大学・光華管理学院 (Guanghua School of Management、以下 Guanghua) 学部教育プログラムとのダブルディグリー・プログラムを 2020 年度から開始しました。北京大学は中国におけるトップスクールであり、そのビジネススクールである Guanghua も世界レベルの水準となっています。

本プログラムは、慶應義塾大学の商学部生 (3 年生) が Guanghua に学部生として派遣され、2 年間学ぶことで、慶應義塾大学と Guanghua の両方から学位を取得できるものです。

これは Guanghua が、世界各国のトップクラスのビジネス関連大学と進めているプログラムの一環であり、北京大学や各国から選抜された学生との交流を深めることができる貴重な機会です。また、留学中の学費や寮費が Guanghua から支給されることも特徴です。

みなさんの国際的な視野と将来の可能性を大きく広げるこのプログラムへの応募を、お待ちしております。

I. プログラムについて

慶應義塾大学商学部から派遣されるダブルディグリー・プログラム学生は、商学部から学位を得るための条件を満たすことに加え、以下の条件を満たすことで、Guanghua から学位を取得できます (最短で商学部での 2 年半 + Guanghua での 2 年間 + 商学部での半年の合計 5 年間)。

- | |
|---|
| 1. Guanghua において、同校のダブルディグリー・プログラムで指定された科目を履修し、2 年間で 60 単位 (慶應での 80 単位程度に相当、但し留学後の単位認定は 30 単位まで) を取得する。 |
| 2. Guanghua において、卒業論文を執筆し、提出する。 |
| 3. 商学部において Guanghua のダブルディグリー・プログラム取得に必要な科目、単位を取得する。 |

Guanghua での授業は基本的に英語で行われます。ただし、Business Chinese (2 学期) を履修する必要があります (日吉での中国語履修を前提としません)。Guanghua の学位は、Bachelor of Management with a speciality in Business Administration です。

II. 応募資格

応募者は以下の条件を満たす必要があります。

- | |
|---|
| 1. 2023 年度に慶應義塾大学商学部の第 3 学年 (ないし第 4 学年) に在籍予定の者。 |
| 2. IELTS 6.5 以上もしくは TOEFL iBT 90 以上。 |
| 3. 2022 年度春学期までの累積 GPA2.7 以上 (2022 年 10 月以降発行の成績証明書で確認のこと)。 |
| 4. 中国 (P. R China) の passport holder でないこと (中国の大学入学規定による)。 |

III. 派遣人数

商学部からの推薦枠は 10 名 (一次選考)。最終的に Guanghua に派遣されるのは 5 名 (二次選考)。

IV. 応募・選考スケジュール (学事日程によっては変更の可能性があります)

応募受付開始日: 2022 年 10 月 10 日 (月)

同 締切日時: 2022 年 10 月 17 日 (月) 午後 4 時 45 分

書類選考結果発表: 2022 年 10 月 21 日 (金)

一次選考 (商学部) 面接: 2022 年 10 月 25 日 (火) 昼休みとその前後の時間帯

一次選考 (商学部) 合格発表: 2022 年 10 月 28 日 (金)

二次選考 (北京大学) 面接: 2022 年 11 月 予定

(日吉もしくは三田キャンパス。遠隔インタビューの可能性あり。)

二次選考 (北京大学) 合格発表: 2022 年 12 月末 予定

V. 出願書類等

下記の書類を提出してください(1~7 については必須、英語で記述。8 については任意、日本語で可。部数に注意)。

1. 履歴書 (CV/Resume) (1 部)	A4 サイズ。書式およびページ数は自由。英語で作成したもの。 下記の点をはじめに明示すること。 氏名、メールアドレス、電話番号、(所有している場合のみ)パスポート発行国(II. 応募資格、4 の確認のため)
2. 成績証明書 (Transcript) (1 部)	2022 年 10 月以降に発行された商学部の成績証明書(英語)。成績に D が 1 つでもある場合、その理由書(supplemental document)を英語で作成し提出してください。具体的には、以下の内容を書くように。If you've received a "D" grade because you dropped a course, you can explain that in the supplementary document. If you've received a "D" because of poor academic performance, you can explain why you performed poorly and why we should not consider the grade indicative of your future performance.
3. 語学試験の成績証明書 (1 部)	IELTS もしくは TOEFL iBT の成績証明書。 (TOEIC、英検など、これら以外の英語スコアは認められません。) 原本を提出のこと。提出期限に間に合わない場合にはコピーでも可(面接時に原本持参)
4. Essay 1 (1 部)	Personal Statement。500 words 以内。
5. Essay 2 (1 部)	下記のいずれかに対する回答。500 words 以内。 Option A: What characteristics do you think are essential to global leadership in today's world and why? Option B: In what ways do you anticipate that understanding China will help you accomplish your personal and professional goals?
6. 推薦書 1 (1 部)	A letter focused on academic ability and potential, coming from someone such as a current or former professor.
7. 推薦書 2 (1 部)	A letter focused on the personal characteristics and leadership potential as described in your application materials. People responsible for coordinating programs or activities in which students are involved may be good sources for recommendations.
8. 面接時間に関する 要望(任意、1 部、日本語で可)	一次選考(商学部)面接はIV. の期日に行う予定です。昼休みとその前後(11:30-13:30)で都合が悪い時間帯があれば申告して下さい。

VI. 応募方法

上記の書類を学生部商学部担当(日吉、三田いずれでも可)まで提出してください。また、二次選考(北京大学)面接前に、Guanghua の Application ホームページから V に記載した内容(1 から 8、成績に D がある場合は理由書を含む)をアップロードしてもらいますので、すべてのファイルは pdf にして手元に保管しておいてください。

VII. 注意

留学中は Guanghua から授業料、寮費などが支給されますが、留学中の成績が一定の基準を満たさなかった場合は、退学となり、それまでの学費を支払う必要があります(4 万元×在籍学期数。留学中は商学部には在籍料のみ支払い)。二次選考合格者は、3 年生春学期に商学部にて指定された科目を履修する必要があります。合格者は、原則として辞退を認めませんので、よく考えて出願して下さい。

VIII. 問い合わせ先

Guanghua やこのプログラムに関する情報は、下記を参照してください。

・北京大学・光華管理学院・学部生プログラムについて

<https://en.gsm.pku.edu.cn/undergraduate>

・慶應義塾大学塾生サイト

<https://www.students.keio.ac.jp/mt/fbc/class/program/fbc-beijingdd.html>

(問い合わせ先) 慶應義塾大学 三田学生部 商学部・商学研究科担当

メールアドレス : mita-gakuji-sho@adst.keio.ac.jp